

地域循環システム推進事業（生ゴミ）

環境政策課

4,269万円

環境に配慮した環境型社会の構築に向けて、生ごみ等の分別収集・資源化を実施します。また、協力世帯を拡充し、生ごみ等の循環体系の構築を図ります。

【主な経費】 ●生ごみ等資源再利用業務委託料・・・4,269万円

ご家庭での取り組みについて

1 生ゴミを分別して抗酸化バケツに入れます。※水気を切ります！



2 指定の収集日に指定の集積所へ生ごみの入ったバケツを持って行きます。



3 生ごみ収集後のバケツを洗います。（スポンジで洗い、研磨剤等を使用しないでください）



※抗酸化バケツは市より無償で配布し、回収費用も掛かりません！

対馬農協が生ごみを回収！

対馬クリーンセンター基幹改良事業

環境政策課

4億396万円

対馬クリーンセンターの長寿命化とCO₂削減対策を目的に基幹改良工事を実施します。

【主な経費】 ●対馬クリーンセンター基幹改良工事・・・4億396万円

農林水産業費

農林水産業担い手対策事業

農林・しいたけ課／水産課

1億2,979万円

農林水産業における高齢化・担い手不足を解消するため、U・I・Jターン向け合同企業就職説明会の島外での開催や、新規就業者に対する支援を行います。

【主な経費】

- 農業担い手対策
 - ・青年就農給付金・・・3,450万円
 - ・中山間地域等直接支払事業補助金・・・3,002万円
- 林業担い手対策
 - ・ながさき森林づくり担い手対策補助金・・・1,000万円
 - ・林業従事者人財育成事業委託料・・・3,300万円
- 漁業担い手対策
 - ・新規就業者指導料・・・1,120万円
 - ・新規就業者指導用船借上料・・・810万円
 - ・後継者対策事業補助金・・・2,189万円
 - ・新規就業者定着促進事業補助金・・・100万円
- 農林水産業担い手対策
 - ・合同企業就職説明会開催経費・・・523万円
 - ・合同企業就職説明会参加補助金・・・158万円

対馬の農林水産業従事者担い手・林業女子育成及び人財発掘事業

- 国内主要都市（東京・長崎・福岡）及び対馬市内におけるU・I・Jターン合同就職説明会並びに合同企業説明会の開催
- 新規雇用者の人件費・研修費等の一部助成
- 農林水産業職業紹介映像製作及び情報発信

本事業の実施により

- 定住促進
- 農林水産物需要拡大
- 農林水産業労働力の確保
- 農林水産業事業体の負担軽減



今後の農林水産業振興・雇用創出及び島内経済活性化が期待できる

対馬猪鹿活用促進事業

農林・しいたけ課

1,955万円

イノシシ・シカの問題解決に向けた取り組みを継続的に推進するためには、専門的知識を有する団体等により、正しい被害対策の指導と情報提供が重要です。また、危機感から始まる被害対策は、危機回避後その対策は終わるため、被害対策を継続的に行うことを対馬の地域づくりの一つと捉え、そのきっかけとしてイノシシ・シカの肉を食べて、革を使って、知ることから始まる被害対策により、被害と感じない人づくり、獣害に強い地域づくりを目指す事業を実施します。

- 【主な経費】 ●賃金、共済費・・・・・・・・・・564万円 ●鳥獣対策総合支援業務委託料・・・・・・・・622万円
●旅費・・・・・・・・・・・・・・・・・・78万円 ●車借上料・・・・・・・・・・・・・・・・66万円

イノシシやシカに関わる目的を多様化

KEYWORD
被害対策

資源活用 = 地域を巻きこむ種まき！

KEYWORD
資源
(肉・革)



地区捕獲隊の活動



食肉加工製品
(ソーセージ・ベーコン等)



レザークラフト
(名刺入れ・印鑑ケース等)



ソーセージ作り体験

農林水産業インターンシップ人材確保支援事業

農林・しいたけ課

500万円

対馬市まち・ひと・しごと創生総合戦略プランに基づき、島内外学生が市内における農林水産業の就業体験を通して、職業選択、適性を見極めることができ、企業側についても優秀な人材の確保や適正判断が行えることから、後継者不足解消及び移住・定住へつなげます。

- 【主な経費】 ●インターンシップ交通費・宿泊費補助金並びにインターンシップ受入事業所補助金・・・360万円

農地中間管理事業

農林・しいたけ課

1,216万円

農地の集積・集約化を進めるため農地中間管理事業を実施しています。貸し手と借り手の中間的受け皿として事業を推進します。この事業を推進するため、農地中間管理機構（県農業振興公社）より対馬市が業務を受託し一連の事務、並びに農家への機構集積協力金を交付します。

- 【主な経費】 ●機構集積協力金・・・・・・・・・・673万円 ●事務費・・・・・・・・・・・・・・・・・・543万円

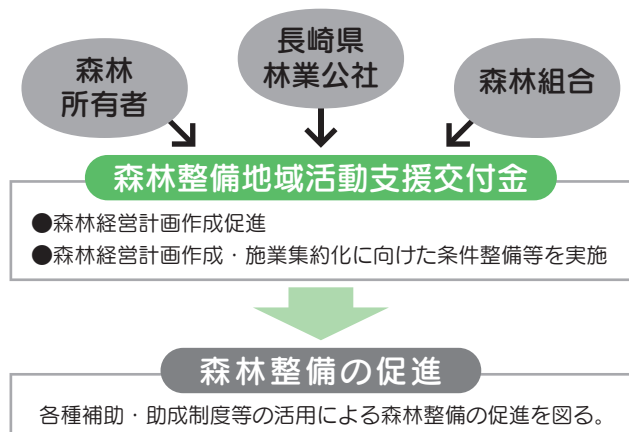
森林整備地域活動支援交付金事業

農林・しいたけ課

2,625万円

計画的な森林整備を促進するため森林経営計画を策定（予定も含む）し、協定書を締結した団体及び個人（森林組合、林業公社、個人）が行う森林経営計画作成促進や施業区域の集約化等の作業及びこれらの作業に必要な作業道の補修に対し、国、県と協同して交付金を交付します。

- 【主な経費】 ●森林整備地域活動支援交付金・・・・・・・・2,600万円



林業の星スキルアップ研修事業

農林・しいたけ課

160万円

林業は、木材生産を重視した「木を育てる時代」から、経営努力が必要な「木を利用する時代」へと変化しており、事業体の求める技能レベルがさらに高くなっています。林業従事者が業務遂行上、必要な資格及び免許取得のために必要な島外渡航費用に対する助成を行います。

【主な経費】 ●林業関連資格免許取得研修補助金・・・160万円

「対馬しいたけ」販路拡大流通体制構築事業

農林・しいたけ課

1,500万円

対馬を「しいたけの島」として将来へ継承するため、「しいたけ」の流通拡大・販路拡大に取り組むことが急務であり、島内の生産者の「しいたけ」も含めて、対馬市が主体となり、関係機関（長崎県対馬振興局林業課、対馬農業協同組合、長崎県しいたけ振興対策協議会、株式会社翔栄）と強力に連携し、官民一体となったオール対馬の力を結集し、独自販売ルートを構築し、安定供給するとともに、有利販売に繋がります。

【主な経費】

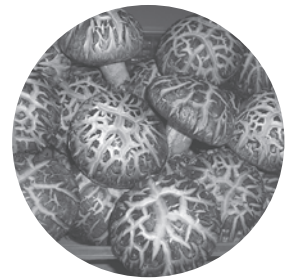
- 全国催事出店・商談会出席旅費・・・200万円
- 催事時しいたけ試食用サンプル代等・・・65万円
- 販路拡大流通体制構築事業委託料・・・1,185万円
- 対馬しいたけフェア施設使用料・・・50万円

「対馬しいたけ」販路拡大流通体制構築事業

- 事業検討部会
- 物産展及び催事への出展
- バイヤーとの連絡調整
- 販路の新規開拓
- 商談会の開催

- しいたけ生産者の所得向上
- 対馬しいたけのブランド化
- 販路拡大及び消費拡大

今後のしいたけ振興、
島内経済活性化が期待
できる。



対馬椎茸やる倍ナバダス計画総合対策支援事業

農林・しいたけ課

1億3,925万円

①生産量アップ②栽培技術向上③椎茸価格安定化④作業の効率化⑤分業化・安定供給など各種施策を講じ、しいたけ生産者の所得向上及び流通体制の構築を図ります。

【主な経費】 ●しいたけ生産推進補助金・・・2,500万円 ●新規就農者施設整備支援事業補助金・・・25万円
●大型生産団地導入支援事業補助金・・・1億1,350万円 ●対馬しいたけ土産品普及PR事業・・・25万円

振興方針

<しいたけ生産対策>

- 生産の効率化 ●経営の合理化と分業化の促進
- 担い手の確保と育成 ●品質選定の強化
- 生産管理の徹底 ●指導体制の強化と指導方針
- 種駒補助制度の継続
- 乾しいたけから生しいたけへのシフト

<乾しいたけ流通対策>

- 販売体制づくりの構築 ●生しいたけの販路拡大
- トレーサビリティ（流通経路の追跡）

<乾しいたけの消費拡大対策>

- 環境王国マーク及び環境王国の商品としてのブランド化による差別化
- 食育の推進及び地産地消の推進 ●消費宣伝活動の展開
- 新たなしいたけ加工食品の開発 ●対馬しいたけの輸出

<取組>

- ①生産者のやる気倍増
- ②生産量を倍増
- ③系統（全農市場）
外出荷量倍増

<事業目標>

- ①生産者の所得向上
- ②価格の安定化
- ③作業の効率化
- ④分業化・安定供給
体制ルールづくり

林道整備事業

基盤整備課

1億2,717万円

林業施行の効率化のため、林道の開設・改良を行います。
また、通行車両の安全確保のため、林道の長寿命化を図ります。

【主な経費】 ●林業専用道難焼松線開設事業・・・3,429万円 ●林道城戸線改良事業・・・700万円
●林業専用道賀谷塩浜線開設事業・・・3,364万円 ●林道点検診断・保全整備事業・・・2,750万円
●森林施業道小鹿小山線開設事業・・・1,000万円 ●林道橋梁長寿命化事業・・・1,474万円

海洋保護区設定推進事業

水産課

1,284万円

豊かな海を未来へ継承し、伝統的漁法を継続しながら水産資源の持続可能な利用を図るために、海洋保護区設定を目指します。

- 【主な経費】 ●海洋保護区設定推進協議会委員等報酬・・・56万円
●海洋保護区設定推進協議会委員等旅費・・・84万円
●海洋保護区設定調査研究委託料・・・786万円



離島漁業再生支援交付金事業

水産課

3億9,921万円

島内37の漁業集落が行う漁場の生産力向上に関する取組や集落の実践的な取組、新規就業者に対する漁船リースなど支援を行います。

- 【主な経費】 ●離島漁業再生支援交付金・・・3億9,721万円

●離島漁業再生支援交付金

管轄別	厳原	美津島	豊玉	峰	上県	上対馬	推進事務費	合計
世帯数	325	605	340	211	271	313	—	2,065
金額(千円)	45,500	84,700	47,600	29,540	37,940	43,820	2,000	291,100

●離島漁業新規就業者特別対策交付金

○漁船リース(継続7件)・・・22,352千円 ○新規(4件)・・・25,760千円

- 特定有人国境離島漁村支援交付金 60,000千円(9,000千円×5件+3,750千円×4件)

水産多面的機能発揮対策事業

水産課

383万円

漁業者が活動組織を作り、藻場の機能維持・回復を図るための保全活動を支援します。

- 【主な経費】 ●水産多面的機能発揮対策交付金・・・343万円

【継続】

- 内院地区(海藻の種苗投入・食害生物の駆除・海藻の種苗生産・モニタリング)・・・36万円
- 水崎地区(海藻の種苗投入・食害生物の駆除・母藻設置・保護区域の設定・モニタリング)・・・48万円
- 綱島地区(海藻の種苗投入・食害生物の除去・岩盤清掃・保護区域の設定・モニタリング)・・・67万円
- 鴨居瀬地区(海藻の種苗投入・食害生物の駆除・モニタリング)・・・48万円

【新規】(仮称)豊玉東地区・佐須奈地区・上対馬地区 48万円×3地区

【推進事務費】 40万円(旅費他)

輸送コスト助成事業

農林・しいたけ課/水産課

3億8,463万円

農林産物、木材加工品及び鮮魚・活魚の輸送コストの一部を助成することにより、農林漁業従事者の生産意欲の向上、所得の向上を図ります。

- 【主な経費】 ●野菜共同出荷奨励事業補助金・・・483万円 ●木材加工品輸送コスト助成事業補助金・・・9,200万円
●活魚・鮮魚輸送コスト助成事業補助金・・・2億8,780万円

漁業用燃油高騰対策事業

水産課

6,474万円

燃油高騰による漁業経営の圧迫を緩和するため省エネ機器等(LED集魚灯・船内機・船外機)導入に対する支援を行い、漁業経営の安定化を図ります。

- 【主な経費】 ●漁業用燃油高騰対策事業補助金・・・6,474万円



海の森再生支援事業

水産課

479万円

海の森（藻場）を再生することで漁業者が安心して、安定的に暮らせる経営基盤を築くとともに、若者が島で漁業を営み暮らせる環境とその魅力づくりを目的とします。

【主な経費】 ●島おこし協働隊（1人）人件費・・・329万円 ●島おこし協働隊活動費・・・150万円

雇用型漁業育成支援事業

水産課

2,700万円

漁村地域の重要な雇用の場となっている定置網漁業と中小型まき網漁業について、生産設備や加工・流通・観光等を一体的に取り組むことにより、経営を安定化させることで、優良な経営モデル構築を図り、安定した雇用を確保していきます。

【主な経費】 ●アドバイザー等謝礼・・・9万円
●経営モデルづくり補助金・・・2,667万円



農林水産振興施設建設事業

水産課

1,500万円

島内飲食店等に対する原材料及び産品を供給する機能を備えた施設整備を行うことで雇用の拡充及び産業の再興を図ります。

【主な経費】 ●対馬市農林水産振興施設設計委託料・・・1,500万円

漁港整備事業

基盤整備課

11億9,100万円

漁港施設の基本施設、機能施設を充実させ、漁業就業者の利便性の向上を図ります。

【主な経費】 ●水産生産基盤整備事業（特定）・・・4億6,000万円
・高浜漁港、尾崎漁港、千尋藻漁港
●水産生産基盤整備事業（一般）・・・1億8,540万円
・瀬漁港
●農山漁村地域整備交付金事業・・・2億8,080万円
・内院漁港、久和漁港
●漁村再生交付金事業・・・7,600万円
・鱈ノ浦漁港、阿連漁港
●強い水産業づくり交付金事業・・・6,000万円
・西津屋漁港 浜久須漁港 唐舟志漁港 櫛漁港 千尋藻漁港 唐崎漁港
●漁港施設機能強化事業・・・1,880万円
・五根緒漁港、阿連漁港
●漁港施設機能保全事業・・・1億1,000万円
・高浜漁港、豊漁港外24港

商工費

つしまチカラ発掘推進事業

観光商工課

2,000万円

平成22年度に策定した戦略プランにより、都市圏及び東アジア等において観光物産PRや商品開発及び販路開拓を行い対馬の知名度向上や食と観光の融合によって誘客を図ります。

【主な経費】 ●対馬特産品デザインアドバイス委託料・・・174万円
●対馬特産品魅力アップ事業イベント委託料・・・1,676万円